

富山県食品ロス削減推進計画の目標指標見直し（案）

＜第15回県民会議（R6. 7. 3）で変更予定とした指標＞

現在の指標	現在の目標指標の状況			目標指標（案） 令和12年度 (2030年度)	指標見直しの考え方
	計画策定時 平成28年度 (2019年度)	現状 令和5年度末 (2024. 3月末)	目標年 令和12年度 (2030年度)		
1 県民1人1日当たりの食品ロス発生量	約110 g (2016年)	約85 g (2022年)	2030年までの半減を目指して減少させる	検討中	国の基本方針見直し（R6年度末予定）を踏まえ、検討予定
2 商品等選択時に消費行動が環境に及ぼす影響を考慮する人の割合	37% (2018)	51.2% (2024)	現状値以上	指標項目も含め 検討中	R7.5月策定予定の富山県消費者基本計画(仮称)の指標と調整予定。
3 商慣習見直し宣言事業者の登録数	22社	24社	50社	検討中	計画作成当初は1年に2社づつ登録拡大する目標としていたが、各業種の事業者数を勘案した目標値とすることを検討中。
4 「食べきり3015」協力店の登録数	210店	692店	720店	830店	県内飲食店事業所数のうち、登録重点業種は2,514店。現状の登録率が28%のため、5%upの33%を目標とする。
5 「食べきりサイズメニュー」提供店の登録数	168店	793店	560店	930店	県内飲食店事業所数のうち、登録重点業種は2,512店。現状の登録率が32%のため、5%upの37%を目標とする。
6 災害備蓄食料の活用率	100%	100%	現状維持	削除	県の災害備蓄食料の活用率については計画策定時から100%を維持しており目標指標としては適切ではないため。
7 (追加) フードドライブの認知度	なし	39.5% (2023)	なし	50%	特に認知度の低い若い世代（30%弱）を中心に、60代の認知度（49.7%）並みに引き上げることで、全県で2人に1人が認知している状態を目標とする。

＜今後も継続する予定の指標＞

現在の指標	現在の目標指標の状況		
	計画策定時 平成28年度 (2019年度)	現状 令和5年度末 (2024. 3月末)	目標年 令和12年度 (2030年度)
8 食品ロス削減のための取組みを行っている人の割合	80.9%	88.6%	90%以上
9 食品ロス削減について学習した子ども的人数	3,022人	15,167人	36,000人
10 エコフィードの供給に取り組む事業者数	4事業者	14事業者	20事業者